

令和4年度 第3回  
区長定例記者会見

令和4年11月22日

 葛飾区



# 目次

令和4年度第四次補正予算編成にあたってのポイント .....	3
補正概要 .....	3
補正予算案の主な項目	
【1】事業者向け物価・エネルギー高騰対策 .....	5
【2】介護・保育等職員処遇改善 .....	11
【3】新型コロナウイルス関連対策 .....	12
【4】ゼロエミッションに向けた取組を更に進めます .....	13
【5】にほんごステップアップ教室の定員拡大に伴い体制を強化します .....	14
【6】川甚跡地活用プランの最終報告を取りまとめました .....	15

# 令和4年度第四次補正予算編成にあたってのポイント

事業者向け物価・エネルギー高騰対策に要する経費として、**16億7,100万円**を計上

介護・保育等職員の処遇改善に要する経費として、**6億5,700万円**を計上

新型コロナウイルス関連対策に要する経費として、**18億4,600万円**を計上

このほか、

- ゼロエミッションに向けた取組（エコ助成）（1億3,300万円）
  - 用地等購入費（6億4,800万円） など
- をそれぞれ計上しています。

## 補正概要

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額	補正額 B の財源内訳	
	A	B	C (A + B)	特定財源	一般財源
一般会計	235,139,992	4,875,651	240,015,643	2,548,201	2,327,450
介護保険事業 特別会計	42,954,914	198,994	43,153,908	174,120	24,874
合計	278,094,906	5,074,645	283,169,551	2,722,321	2,352,324

# 補正予算案の主な項目

# 事業者向け物価・エネルギー高騰対策

食料品やエネルギー分野をはじめとする値上がりが長期化し、事業者の経営に大きな影響を及ぼしています。事業継続を支援するため、国や都の支援の網が届いていない部分を中心に**区独自策を含めた総額16億7,100万円の支援を行います。**

## 区内事業者への支援

**13億5,800万円の支援を実施**

## 医療・福祉向け

**2億7,800万円の支援を実施**

無床診療所や薬局などを区独自に補助！

## 教育・学習支援業向け

**3,500万円の支援を実施**

私立の幼稚園や学童保育などを区独自に補助！

## 区内事業者に向けた緊急対策支援金

予算額 1,358百万円

物価高騰・エネルギー高騰に直面する区内事業者の負担軽減に向けた緊急対策として、個人事業主・法人に対して支援金を交付します。

1. 対象 区内で引き続き1年以上事業を行っている  
個人事業主（約4,900事業者）・法人（約7,500事業者）

※法人は区内に本店登記があるものに限る  
※一部対象外あり（東京信用保証協会が信用保証の対象外とする業種など）

2. 補助内訳 1 個人事業主当たり : 3万円  
1 法人当たり : 15万円

※ 1事業者が複数の交付対象事業を営んでいる場合でも、  
申請は1事業者1回限り

3. スケジュール 申請期間：令和5年2月1日～3月31日（予定）  
交付決定した事業者から順次交付

# 医療・福祉分野の事業者向け物価・エネルギー高騰対策①

区分		都	区
医療 ・ 福祉	病院・診療所等	対象：病院・有床診療所 補助内容：36,000円×床 15,000円×人	<b>【予算額：1億4,792万4千円】</b> <b>対象：無床診療所・薬局・あんま・はり灸等</b> <b>補助内容：30,000円×開設月数（10月以降）（上限10万円）</b> <b>補助内訳：1,320施設</b>  <b>問い合わせ先：地域保健課</b>
	障害者施設 【入所】	対象：障害者支援施設 障害児入所施設 補助内容：28,756円×定員数	<b>【予算額：2,316万3千円】（都補助10/10）</b> <b>対象：障害者共同生活援助（グループホーム）、短期入所</b> <b>補助内容：28,756円×定員数</b> <b>補助内訳：166施設（1施設あたり約11万5千～28万8千円）</b>  <b>問い合わせ先：主たる障害が身体・知的の施設 障害福祉課</b> <b>主たる障害が精神の施設 保健予防課</b>
	障害福祉 サービス事業所 【通所・訪問・相談】	-	<b>【予算額：1,680万円】（都補助10/10）</b> <b>対象：【通所】児童発達支援、放課後等デイサービス、就労継続支援、生活介護等</b> <b>補助内容：5,040円×定員数</b> <b>補助内訳：119施設（1施設あたり約2万6千～30万3千円）</b> <b>対象：【訪問・相談】居宅介護、相談支援事業所等</b> <b>補助内容：1,200円×6か月×車両台数</b> <b>補助内訳：5施設（1施設あたり約8千～1万5千円）</b>  <b>問い合わせ先：主たる障害が身体・知的の施設 障害福祉課</b> <b>主たる障害が精神の施設 保健予防課</b>

**区独自**

## 医療・福祉分野の事業者向け物価・エネルギー高騰対策②

区分	都	区
医療・福祉	<b>高齢・介護施設【入所】</b> 対象：特別養護老人ホーム等 （地域密着型は対象外） 補助内容：28,200円×定員数	<p>【予算額：1,788万8千円】            対象：特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、軽費老人ホーム            （地域密着型のみ対象）            補助内容：28,200円×定員数            補助内訳：36施設（1施設あたり約25万4千～56万4千円）</p> <p>問い合わせ先 特養・グループホーム 介護保険課            軽費老人ホーム 福祉管理課</p>
	<b>高齢・介護施設【通所・訪問】</b> 対象：通所系介護サービス、 訪問系介護サービス （地域密着型は対象外） 補助内容：通所系介護サービス 13,200円×車両台数 訪問系介護サービス 7,200円×車両台数	<p>【予算額：475万1千円】            対象：【通所】通所介護・療養通所介護、認知症対応型通所介護            （地域密着型のみ対象）            補助内容：13,200円×車両台数            補助内訳：113施設（1施設あたり約1万3千～4万円）            対象：【訪問】小規模多機能居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護等            （地域密着型のみ対象）            補助内容：7,200円×車両台数            補助内訳：10施設（1施設あたり約7千～2万9千円）</p> <p>問い合わせ先：介護保険課</p>

区独自

区独自



## 医療・福祉分野の事業者向け物価・エネルギー高騰対策③

	区分	都	区
医療・福祉	保育施設等	—	<p>【予算額：6,406万3千円】（都補助10/10） 対象：認可保育所、小規模保育事業、家庭的保育事業、認証保育所 補助内容：1,465円×10～3月における各月の月初日在籍児童数の合計 補助内訳：133施設（1施設あたり約9千～248万7千円）</p> <p>【予算額：36万円】（都補助10/10） 対象：認可外保育施設(認証保育所を除く) 補助内容：20,000円×10～3月の開設月数 補助内訳：3施設（1施設あたり12万円）</p> <p>【予算額：9千円】（都補助10/10） 対象：緊急1歳児受入事業 補助内容：1,465円×10～3月における各月の月初日在籍児童数の合計 補助内訳：1施設（1施設あたり約9千円）</p> <p>【補正額：83万4千円】（都補助10/10） 対象：一時預かり事業、定期利用保育事業 補助内容：60円×10～3月における延利用児童数 補助内訳：40施設（1施設あたり約600～10万5千円）</p> <p>問い合わせ先：子育て支援課</p>
	子ども食堂	—	<p>【予算額：225万5千円】（都補助1/2、区補助1/2） 対象：子ども食堂を開催している団体 （子ども・若者支援活動費助成の交付を受けているものに限る） 補助内容：19団体（1団体あたり9万5千～12万円）</p> <p>【予算額：48万円】（都補助10/10） 対象：配食・宅食による取組をしている団体 補助内容：4食堂（1食堂あたり12万円）</p> <p>問い合わせ先：子ども応援課</p>

# 教育・学習支援業分野の事業者向け物価・エネルギー高騰対策

区分	都	区
教育・学習支援業	-	<p>【予算額：323万5千円】（都補助10/10）            対象：幼保連携型認定こども園（2・3号）            補助内容：1,465円×10～3月における各月の月初日在籍児童数の合計            補助内訳：4施設（1施設あたり約50万2千～133万7千円）</p> <p><b>【予算額：1,283万6千円】</b>  <b>対象：私立幼稚園</b>            補助内容：590円×10～3月における各月の月初日在籍児童数の合計            補助内訳：24施設（1施設あたり約9万6千～116万9千円）</p> <p><b>【予算額：60万5千円】</b>  <b>対象：幼稚園型認定こども園(1号)</b>            補助内容：970円×10～3月における各月の月初日在籍児童数の合計            補助内訳：2施設（1施設あたり約26万2千～34万4千円）</p> <p><b>【予算額：60万7千円】</b>  <b>対象：幼稚園型認定こども園(2・3号)</b>            補助内容：1,465円×10～3月における各月の月初日在籍児童数の合計            補助内訳：2施設（1施設あたり約8万～52万8千円）</p> <p><b>【予算額：312万5千円】</b>  <b>対象：幼保連携型認定こども園(1号)</b>            補助内容：970円×10～3月における各月の月初日在籍児童数の合計            補助内訳：4施設（1施設あたり約1万2千～152万円）</p> <p><b>【予算額：232万7千円】</b>  <b>対象：預かり保育</b>            補助内容：30円×10～3月における延利用児童数            補助内訳：30施設（1施設あたり約7千～29万8千円）</p> <p>問い合わせ先：子育て支援課</p>
	学童保育クラブ	-

**区独自**

**区独自**

## 介護・保育等職員処遇改善

予算額（合計）657百万円

介護・看護・保育・幼児教育などの現場で働く方々の賃金を3%（月額9,000円）程度引き上げる事業を継続するため、補正予算を計上します。

対象	区内施設数	予算額	問合せ先
障害者自立支援施設 障害児通所支援施設	約240施設	5,500万円	障害福祉課
介護サービス事業所	約700施設	1億9,900万円	介護保険課
精神障害者自立支援施設	約140施設	850万円	保健予防課
私立保育所、私立幼稚園 認定こども園、家庭的保育事業 小規模保育事業、認証保育所、 病児・病後児保育	144施設	3億4,100万円	子育て支援課
公設民営の保育所	5施設	1,700万円	保育課
私立学童保育クラブ	71施設	3,700万円	放課後支援課

# 新型コロナウイルス関連対策

予算額（合計）1,846百万円

これまで、PCR検査等の費用助成などを行ってきましたが、第6波・第7波の影響により、当初の見込みを上回る申請がありました。今回の補正予算では、第8波に備え、不足額等を計上するとともに、オミクロン株対応ワクチンの接種を進めます。

事業名	概要	予算額	問合せ先
介護施設PCR検査等費用助成経費	新型コロナウイルス感染者が発生した介護施設が、職員や入所者に対し実施したPCR検査等費用を助成します。	3,000万円	介護保険課
介護サービス等提供体制確保費用助成費	事業者が介護等サービスを提供した従事者に支給した新型コロナウイルス感染症に関わる特殊勤務手当や宿泊手当を補助します。	600万円	
認知症高齢者グループホーム家族面会室整備費助成	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止しつつ家族との面会を実施するために必要な家族面会室の整備費用を助成します。	80万円	福祉管理課
感染症予防対策経費 (新型コロナウイルス感染症入院医療費公費負担等)	入院患者の医療費公費負担、またその支払いに関わる事務手数料について必要な経費を計上します。	2億4,600万円	保健予防課
新型コロナウイルス感染症疫学調査等システム運用経費	患者情報の一元管理が可能となり、職員の負担軽減だけでなく、より効率的な患者対応が出来るようになります。	900万円	
新型コロナウイルスワクチン接種事業経費	対象年齢の拡大や接種間隔の短縮、および特例臨時接種期間の延長（令和5年3月末まで）について必要な経費を計上します。	15億5,400万円	新型感染症予防接種担当課

# ゼロエミッションに向けた取組を更に進めます

環境課

予算額 133百万円

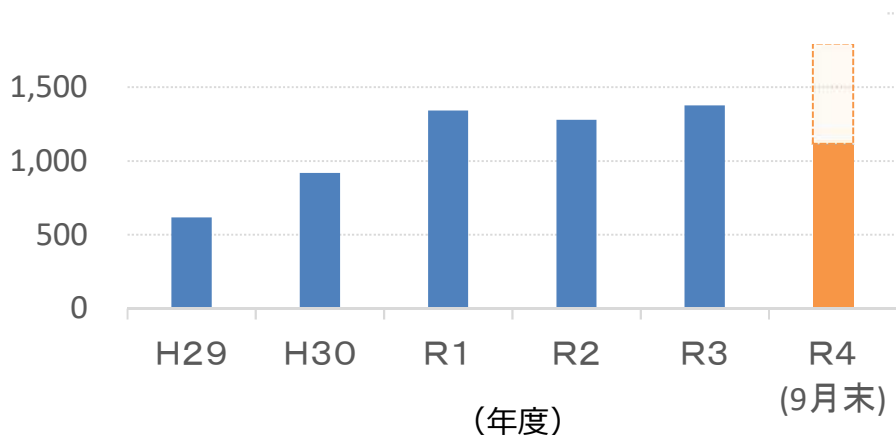
葛飾区では、地球温暖化対策を効果的に進めていくために、再生可能エネルギーの利用促進や省エネに配慮した設備などを導入する区民や事業所などに対し、その費用の一部を助成する「かつしかエコ助成金制度」を設けています。今年度は、エネルギー価格の高騰や脱炭素化の意識の高まりなどから、個人向けの申請数が増加しているため、**当初予算2億円に加えて1億円超の補正予算を確保し**、温室効果ガス排出量の一層の削減に取り組めます。

## 【申請数が特に増加している項目(個人向け)】

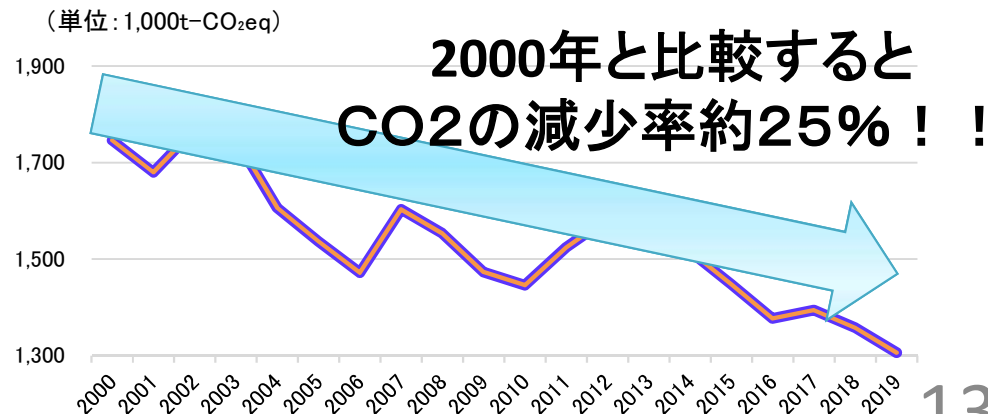
項目	補助率	補助限度額	申請数	
			R3年度(1年分)	R4年度(9月末まで)
電気自動車等	国の補助額の1/4	25万円	8件	55件
蓄電池	経費の1/4	20万円	234件	242件
太陽光発電	8万円/kW	40万円	216件	186件
HEMS	経費の1/2	2万円	145件	110件

※HEMSとは、家庭内で使用している電気使用量をモニター画面などで「見える化」し、電気の使用状況を把握・管理するシステム

かつしかエコ助成金申請数の推移(個人向け)



【葛飾区における二酸化炭素排出量の推移】



# にほんごステップアップ教室の 定員拡大に伴い体制を強化します

学校教育支援担当課

予算額 5百万円

葛飾区独自

来日直後等で日常の学校生活で使う日本語や生活習慣についての指導が必要な児童・生徒を対象に、日本語の初期指導を行う「にほんごステップアップ教室」を葛飾区独自に実施しています。新型コロナウイルス感染症の影響が減少し、利用者が増加しているため、運営体制を強化します。教室定員を40人から68人に拡大するための業務委託にかかる経費を計上します。

## にほんごステップアップ教室

対象	日本語を母語としない、日本語や生活習慣について初期指導が必要な児童・生徒
授業時間	午前9時5分から午前11時30分まで(週4日実施) 授業終了後は在籍校に戻り、給食からは在籍校で過ごします。
場所	葛飾区立総合教育センター内
クラス・定員	4クラス 内訳:小学校(低・中・高)、中学校、定員は68人に拡大(現在:40人)
期間	原則4か月

## 在籍者数(当月末時点)

4月	8人
5月	11人
6月	21人
7月	21人
9月	43人
10月	51人

※総合教育センターで放課後日本語教室も実施しています。月～金、午後3時から午後5時まで

日本語学級に通う前に、  
きめこまかい支援を実施！！

### にほんごステップアップ教室(葛飾区独自)

日常の学校生活で使う初期の日本語や生活習慣を身に付けるための教室



### 日本語学級(東京都認証)

学校で授業を受けるために必要となる、授業で使用する日本語を習得するための学級

賑わいと回遊の  
新たな拠点に

# 川甚跡地活用プランの 最終報告を取りまとめました

観光課

予算額 3.2百万円

令和3年に閉店した川甚の跡地活用について、令和4年9月に「柴又観光まちづくりにおける川甚跡地活用プラン（最終報告）」を取りまとめ、住民説明会を行うなど、令和7年度中のオープンを目指して準備を進めています。今回、最終報告を踏まえつつ、旧川甚新館を含めた川甚跡地の事業・管理運営計画を策定していきます。

## 1 検討を進めていくこと

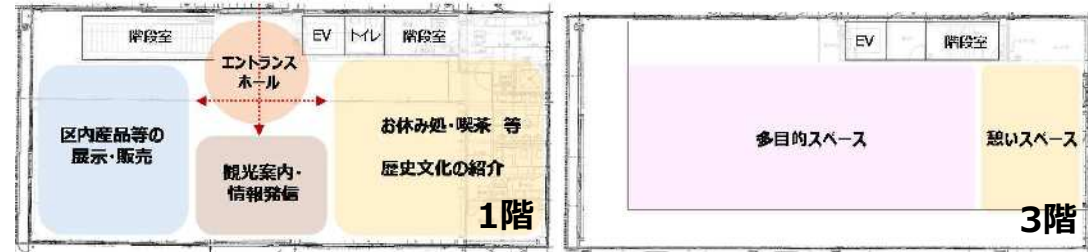
- ✓ **事業・管理運営計画の策定**
- ✓ **観光コンテンツ（イベント・体験）の企画開発**

民間事業者の持つ知見や経験を活用しながら、令和4年度～5年度にかけて、上記内容を検討（事業・管理運営計画の策定支援委託にかかる令和4年度の経費を計上）

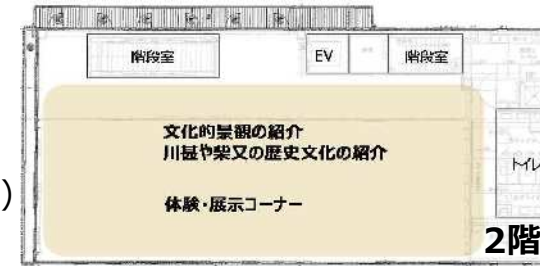
## 2 今後のスケジュール（予定）

- ✓ **令和5年度～6年度 基本設計・実施設計**
- ✓ **令和6年度～7年度 工事・オープン**

※ 川甚跡地活用プラン(最終報告)は葛飾区公式HPからご覧いただけます  
こちらのQRコードから区HPにアクセスください



▲川甚新館のフロア構成イメージ



▲川甚跡地の屋外空間の整備イメージ



※ 本イメージ図は実際の設計内容を表したものではありません